

開成ファミリー 教室とご家庭を結ぶコミュニティ情報誌

Kaisei Family

Father and Mother, I Love You♥

2025
秋号
vol.81

新連載 パワースポット探訪 第1回

Who am I? 第5回 / クイズ・謎解き 第11回 / 社会科のツボ 第16回
発見! 日常にかくれた数学 第6回 / That's雑学 / かいせいお悩み相談室 第3回
先生からのおすすめ本 / 公開テスト成績優秀者&成績アップ優秀者 /
塾生が描いたイラストコーナー アンケートより / 編集後記・お知らせ

開成教育セミナー

エル進学教室

Who am I?

第5回<最終回>

自分にあった問題を解いてみよう！
もちろん上のレベルに挑戦してもいいよ！



今まで読んでくれて
ありがとう！
答えはこのページの
一番下を見てね！

～誰のことでしょうか～

英検準2級レベル

He was a famous Japanese writer. Many of his stories are based on old folk tales. He was very good at showing the characters' feelings in his stories. They make us think not only about good and evil but also about egoism. "The Spider's Thread" is one of his most famous stories. He has had a big impact on Japanese writers. There is a literary award named after his name.

🔑 egoism : 利己主義 name after : ～にちなんで名前をつける

英検準2級プラスレベル

In the late Edo period, he was a country samurai. He had many achievements. He helped two powerful groups in Japan start working together, which contributed to the movement to overthrow the Tokugawa Shogunate. He also created a vision for a new government. His actions helped them establish modern Japan.

🔑 country : 田舎の contribute : 貢献する overthrow : 倒す

英検2級レベル

He was a pastor who fought for equality for African Americans. In those days, unfair laws, like the Jim Crow laws, separated people by race. For example, Black people couldn't use the same schools or restaurants as white people. He led peaceful protests to change these laws. He won the Nobel Peace Prize in 1964 and gave his famous speech "I Have a Dream". Unfortunately, he was killed in 1968, but his ideas live on.

🔑 pastor : 牧師 protest : 抗議する



[Answers] ① Ryunosuke Akutagawa (芥川龍之介) ② Ryoma Sakamoto (坂本龍馬) ③ Martin Luther King Jr. (キング牧師)

謎解き

第11回

なぞりんからの挑戦状

ぼくが出す謎(なぞ)に
答えてみてね！
キミは何問分かるかな？
答えは裏表紙を
チェック！



なぞりん

なぞ1

むずかしさ ★★

?に入ることは何でしょう。

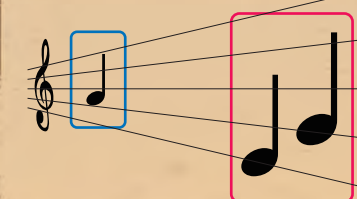


ヒント イラストの名前と、
■の色に注目。

なぞ2

むずかしさ ★★

青色のわくが「オクラ」をあらわすとき、
赤色のわくは何をあらわすでしょう？



ヒント 青色のわく内にある音符は「ラ」
赤色のわく内にある音符は
「ミ」と「ソ」

なぞ3

むずかしさ ★★★



ヒント ↓の先にあるものを、山でも
地面でもない、別の表現
で言ってみよう。

なぞ4

むずかしさ ★★★★★

5 → ①
8 → ② イ
9 → → ③ ン
答えは ② ③ ①

ヒント 英語に直す作業は必要です

なぞ5

むずかしさ ★★★★★

?に入ることは何でしょう。

ボ リ ポ カ
ン ヤ グ シ ト
イ ゾ ラ ケ ー
ミ ス

ワイングラス レポート 部屋干し ふりかけ ?

ヒント 頭文字だけでなく困っている場合は、
頭文字以外の文字の場所に注目。



第16回 用語の理解編

皆さん、いよいよ季節は秋を迎えます。受験学年の人にとってはここからが正念場。夏の成果を形にして冬の本番へ向けてスパートをかけていく時期ですね。そんな中、社会科は「暗記科目だから覚えれば大丈夫!とにかく覚える!!」と思われがちです。もちろん、用語を覚えることは絶対に必要なことなのですが、大切なのは用語になっているような事柄を理解して整理すること。けれども、用語を理解するとはどういうことなのか。今回はその「理解」が必要となるような問題に触れてみましょう。

問題 Question

以下の文章を読んで後の問いに答えなさい。

人類社会においては古来より主食として穀物の生産が行われてきた。我が国でも、人々は土地に住むことの義務として穀物を作り、その一部を税として納めていた。この収穫物の一部を納めるという税制度は、形や割合を変えながら近代まで続き、税制度の基本となっていた。そのため、国民の多くを農業従事者が占めており、時代が下った大正時代の統計でも半数強ほどが第一次産業に従事していたという数値が残っている。また、当時は世界的にみても人口増加が社会問題化していた時代であり、増えた人口を養うための食糧増産が声高に叫ばれていた。我が国でも作付面積を増やすために干拓や治水事業が全国的に行われ、八郎潟や巨棕池などの大きな湖沼が姿を消していくこととなる。しかし、昭和中期以降において、科学技術の進歩、外交関係の変化、外国からの文化流入などによる産業構造や生活習慣が大きく変化し、主食として生産が奨励されていた作物の消費量が伸び悩むこととなる。特に昭和40年代の前半にて豊作が続いたことで過剰生産とそれに伴う値崩れからの市場崩壊が危惧され、対する政策として昭和46年度から平成29年度まで、とある政策が導入・実施されていたが、財政への負担や国際競争力の低下、TPP（環太平洋パートナーシップ協定）による海外米の輸入圧力などにより2018年度より廃止され、現在に至っている。

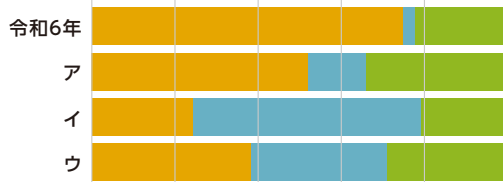
問1

近代まで続きとありますが、近代以後に土地の所有者への税制度に大きく変更が加えられ、現在に至っています。我が国における土地の所有者への税制度がどのように変わったのか簡単に説明しなさい。ただし、右記のキーワードを用いること。

現金で納付

問2

大正時代の統計とありますが、右の帯グラフのア〜ウはそれぞれ大正9年、昭和35年、昭和50年のいずれかの産業別就業者割合を示しており、オレンジ・青・緑の部分はそれぞれ第一次産業から第三次産業のいずれかを表しています。ア〜ウより大正9年を示しているものを選びなさい。



解答・解説 Answers and explanations

問1

解答例

土地の所有者に対して収穫物の一部を納付させる制度から、地券を発行し、そこに記載された地価の3%を現金で納付させる制度へ変更された。

解説

現金で納付というキーワードと近代の税制度の変更ということから、地租改正について述べていることを読み取り、もう一つのキーワードである地価の3%という部分を記述できるかがポイントとなります。

問2

解答

イ

解説

令和6年の帯グラフを見ると、オレンジ色の割合が非常に大きく、青色の割合が非常に小さくなっています。ここからオレンジ色が第三次産業、青色が第一次産業で、緑色が第二次産業であることがわかり、そして、本文で大正時代の統計でも半数強ほどが第一次産業に従事していたと記述されているので、青色が半分以上を占めているものを探すと、当てはまるものは「イ」だけであることがわかります。

あとがき

いかがでしたか？

今回は『地租改正』『産業別就業者』『減反』とお米にまつわる内容を元に作問してみました。用語の理解のポイントは複数の情報をつなげることです。今回ならば地租改正＝明治時代＝現金＝3%や、現代＝第一次産業少ない＝第三次産業多い、お米の政策＝減反政策＝補助金、といったところでしょうか。社会科の用語の情報は2つ以上のセットで覚えると理解が進みますので、これから整理し直すときは心がけていきましょう。

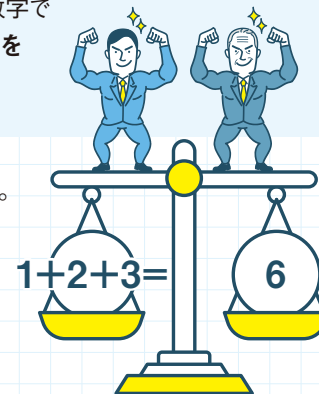
発見！日常にかくれた数学

みなさん、こんにちは！

9月になり、2025年も残り4か月となりました。時の流れの速さを感じます。

以前、この記事の中で2025という数字は 45×45 と、同じ数を2回かけた平方数と呼ばれる数字であることを紹介しました。今回は平方数のほかに、私たちが何気なく使っている数字が持つ特徴について紹介していきます。

たとえば、6という数字について。この数は素数（1とその数自身のちょうど2つの数で割りきることができる整数）ではありませんし、平方数でもありませんが、次のような特徴があります。6の約数は1, 2, 3, 6の4つですが、6以外の約数をすべてたすと、 $1 + 2 + 3 = 6$ と、もとの数字である6と同じになります。このように、その数以外の約数の和が、その数と等しくなる数を「完全数」と言います。カッコいい名前ですね！



完全数は非常にめずらしい数で、2025年時点で52個しか発見されていません。6の次は28($1 + 2 + 4 + 7 + 14 = 28$)、その次は496($1 + 2 + 4 + 8 + 16 + 31 + 62 + 124 + 248 = 496$)と増えていきます。その次は8128と、ここまでは頑張れば計算できそうな気がしますね。ただ、8128の次の完全数は33550336ととても大きな数になります。

お気づきの方もいるかもしれませんが、今見つかっている完全数は偶数のみで、奇数の完全数は発見されていません。奇数の完全数は存在するのか、偶数の完全数は無数に存在するのか、それは今もなお謎のままです。皆さんの中で、興味をもった方がいればぜひそれらの謎に挑戦してみてください！



もう1つ、面白い特徴をもった数を紹介します。それは、495です。先ほど出てきた完全数496の1つ前の数字ですね。この495にはどのような特徴があると思いますか？さて、みなさん、頭の中に好きな3桁の数を思い浮かべてみてください。(333や777のような、すべての位が同じ数はのぞきます。)

たとえば、784という数を思い浮かべるとします。この数字に使われる7, 8, 4を並び替えてできる、最大の数から最小の数を引く計算を繰り返していきます。最初は $874 - 478 = 396$ 、次は $963 - 369 = 594$ となります。その次は $954 - 459 = 495$ になります。この後は、 $954 - 459 = 495$ が繰り返されます。最後の数として、先ほどの495が登場しました。偶然でしょうか？もう1つだけ試してみます。921という数にしてみると、 $921 - 129 = 792$ となり、 $972 - 279 = 693$ 、 $963 - 369 = 594$ 、 $954 - 459 = 495$ とやっぱり最後は495になります。途中からは先ほどと同じ式が続きましたね！



このように、3桁の数(すべての位が同じ数をのぞく)で同じ計算を繰り返すと、必ず495にたどり着いてしまうのです。面白くもあり、少し怖さも感じますよね。このような数にはカブレカ数という名前がついています。495は3桁の数でただひとつのカブレカ数で、4桁の数では6174がカブレカ数として知られています。時間のある時に、ぜひ4桁の数でも実験してみてくださいね！ちなみに、5桁のカブレカ数は存在せず、6桁以上になるとまた現れる不思議な数でもあります。気になった方は調べてみると発見があるかもしれません。

カブレカ数怖いです。不思議すぎて怖いです。



このように、私たちが普段何気なくあつかっている数字にも意外な特徴があるのです。知識が増えると、日常で数字を見たときにあっと気づく瞬間が増えますね。



That's 雑学

スポーツ編

「スポーツの秋」という言葉があるように、秋は涼しくて運動するのに適した季節だといわれています。今回は、スポーツについての雑学をご紹介します。

雑学① 世界で最も競技者人口が多いスポーツは、「バレーボール」。

日本で人気のあるスポーツといえば、野球やサッカーなどを思い浮かべる人が多いかもしれませんが、実は、世界での競技者人口が最も多いスポーツは「バレーボール」で、男女合わせて約5億人がプレーしているとされています。バレーボールは、広いグラウンドや高価な設備がなくてもできるスポーツであり、特にアジアやヨーロッパ、南米の国々では、学校教育に組み込まれていることが多いです。また、バレーボールは、子どもから大人まで幅広い世代の人々が楽しめるスポーツであり、性別による制約も少ないため、男女ともに人気があります。



雑学② マラソンの距離が「42.195km」になったのは、イギリス王妃の注文。

マラソンという競技は、古代ギリシャの「マロンの戦い」に由来しています。この戦いで、ギリシャの兵士がペルシャ軍に勝利した後、マロンからアテネまでの約40kmを走って伝令したという伝説があり、その士気をたえものとして初回のオリンピックでマラソンが行われました。この頃はまだ明確な距離が定められておらず、「約40km」という曖昧な設定が続いていました。1908年のロンドンオリンピックでは、当初の予定ではマラソンで走る距離は「42km」とされていました。しかし、当時のイギリス王妃アレクサンドラが「スタートは宮殿の庭から、ゴールは競技場のボックス席の前にするように」と要望したため、スタートとゴールの位置の変更に伴い、距離が延びて現在の「42.195km」となったのです。

雑学③ 野球の試合が9回で終わるのは、料理人が不満を言ったから。

もともと野球の試合は、「21点を先取したチームが勝ち」というルールで行われていました。しかし、野球で21点を取るのはとても大変なことで、試合が終わるまでに長い時間がかかってしまったり、逆に一方的な試合になるとすぐに試合が終わってしまったりしていました。そこで不満を言ったのが、ニューヨークの野球チーム「ニッカーボッカーズ」の専属料理人たちでした。この料理人たちは試合後の食事会の準備を担当していたのですが、試合終了時間が読めず、どのタイミングでおいしい料理を用意すればいいのか悩んでいました。このような不満の声がきっかけとなり、試合時間がある程度同じになるように、9回制が導入されることになりました。



雑学④ オリンピックなどの水泳競技で使われるプールの長さは、「50m2cm」。

オリンピックなどの水泳競技で使われるプールは、正式には「国際基準プール」と呼ばれます。水泳競技は0.1秒を争うスポーツです。タイムを正確に計るために、プールの壁にはタイム測定用のタッチパネルが設置されており、この厚さが1cmあります。これが両端に設置されているため、国際基準プールは長さが50m2cmになるように作られているというわけです。ちなみに、50m競技の場合は片方のタッチパネルしか使わないので泳ぐ距離は50m1cmになってしまうのですが、規定により1cmは誤差の範囲とするルールのため、気にされてはいません。



雑学⑤ バドミントンの審判の判定には、「よく見えませんでした」というものがある。

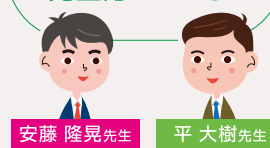
バドミントンは「世界最速の球技」とも呼ばれ、プロの選手によるスマッシュは時速300kmを超えることもあります。この極めて速いラリーの中で、シャトルがどこに落ちたのかを正確に判断するのは難しく、また、選手同士の動きや体が重なり合うことにより、シャトルの落下点が見えづらくなることがあります。このような場合、線審は両手で目を覆うジェスチャーをしながら「見えませんでした」と判定します。これにより、主審に判定をゆだねることになります。その後、主審も判断できなかった場合は「レット」となり、プレーが無効となります。この柔軟な判定方法は、選手たちの集中力を保ち、試合の公正さを確保するための重要なルールの1つです。たとえ審判であっても、見えなかったことを正直に認めることは、スポーツの精神において重要なことかもしれません。

Q & A お悩み相談室

第3回

かいせい

今回お答えする先生方はこちら!



安藤 隆晃先生

平 大樹先生

長かった夏休みが終わってしまいましたね。受験生は受験本番まであと少し! そんな皆さんによくある質問「誘惑との向き合い方」「テストとの向き合い方」についてお答えしていきます!

Q. スマホやテレビ、ゲームなどの誘惑とどう付き合っていけばいい?



A. 解決策

まずは、勉強など何かやらなければならないときは「通知はサイレントモード」。スマホに呼ばれて(通知で)確認するという、「人間×スマホ」の状態ではなく、自分が確認したいときに確認する「人間×スマホ」の状態を意識しましょう。

お家の方向けに 「禁止」「取り上げる」は最終手段で



安藤 隆晃先生

お子様とスマホなどの利用について話すタイミングは、テストの結果が悪く次回に向けてどうしていくべきか話をしている時が良いと思います。その際、無理をしても怒らず穏やかな雰囲気できり添ってあげることが重要です。また、その穏やかな雰囲気の中で、仮にスマホなどのルールを決めるとなった場合は「決まったことを書面で可視化」し、約束事を守れなかった時にはどうするのかも決めておく、納得の上で応じるにつながると思います。守れなかった時にどうするのか、それで本当に大丈夫か、現実的な罰になっているか念のため確認をしてあげてください。

塾の自習室の利用をお勧めします。やはり、誘惑となるものがない環境に身を置くことが一番手取り早いです。そのために、開成の教室長の先生、お家の方、生徒本人の3人で約束として、「毎週〇曜日の〇時～〇時は自習室で勉強する」というルールを作ってみるのはいかがでしょうか。まずは「約束したから勉強しに来た」という動機からでよいと思います。勉強する時間を取って進めていく中で、課題が見えてくるはず。そうすればその課題が解決するためにさらに勉強時間が必要であることが分かり、勉強時間を増やしていくことができると思います。



平 大樹先生



大人でもなかなか誘惑に勝つことは難しいです。でも自分の生活を誘惑から少し離してみるだけでも変わりそうですね!

Q. テストとどのように向き合えばいい?



A. 解決策

テスト勉強から始まり、テスト結果を確認するまでが半分。テスト後の間違い直しをして初めてテストが終了するという認識を持ちましょう。例えば開成公開テストの結果が開成アプリで配信された際に結果に一喜一憂しますよね。それ自体が悪いわけではありません。ただテスト後に勉強(=間違い直し)をしながら次に向けてどうすべきかを話し合ってみることが重要です。必ず**答案の自身に解決策**があります。また、その間違い直しも個人によってどの問題をするべきか千差万別です。



安藤 隆晃先生

お家の方向けに テストは「受けること」自体が貴重な体験

はじめのうちは結果よりも過程を見てあげるよう我慢強く寄り添ってあげてください。そして可能な限り、「こうしておけばよかった」、「次はこうする」と決めたことを塾生手帳に書き記すよう促してあげてください。量をこなすことで少しずつ質は上がります。テストごとに「教訓」を積み重ねてあげると、結果はあとからついてきます!

目標から逆算して日々の取り組みを決めることを提案します。まずは「勉強すること」を具体的に考えましょう。「〇〇テストで〇〇点取る」という目標に対し、そのためにどの教材を〇ページから〇ページまで〇回、いつまでに終わらせる、そのためには1日〇ページ進める、といった具合で、日々の勉強内容にまで割り振ってみてください。そして、大事なことは「決めた分量だけしっかり行うこと」です。例えば、調子がいい日に「今日は明日分も進めよう」は避けたほうが良いです。なぜなら、「昨日やったから今日は勉強しなくていいか」と勉強しない日ができてしまう可能性があるからです。毎日勉強することはあくまで理想ではありますが、できるだけ塾の授業のように固定の曜日と時間を設定することをお勧めします。それが決まれば後は内容です。もちろんプロである教室長の先生に何を進めていくべきか尋ねれば一緒に考えてくれます。目標に対しての勉強曜日と時間設定、内容が決まれば後は決めたことを守ってコツコツと進めていきましょう。勉強に近道はありません。努力量と方向性を間違えないように注意して一緒に頑張ってください!



平 大樹先生



まずはやるべきことを明確化して一つずつクリアしていくことが大切なのですね。早速次のテストに向けて自分の今すべきことは何か、考えてみましょう!

パワースポット探訪

vol. 1

たんぽう

世界にはパワースポットと呼ばれる場所がたくさんありますが、ここでは勉強に役立つ知識がルーツになっているパワースポットを紹介していきます。

第1回のパワースポットは…

ちほれじょう
千早城(大阪府千早赤阪村)



千早城の歴史

鎌倉時代末期、後醍醐天皇の倒幕運動に呼応していた楠木正成(くすのきまさしげ)が、1332年に金剛山中腹に築いた城です。1333年には千早城の戦いが起こり、約3か月にわたって籠城戦が展開されました。わずか1000人程度であった楠木軍が25000人(太平記には20万人と書かれている)に及ぶ幕府軍を相手に様々な奇策をめぐらせ、攻め落とされることなく耐え抜いた場所です。城を攻撃するために斜面を駆け上る幕府軍を引き寄せるだけ引き寄せた後、城からありとあらゆるものを落として倒す戦法や、わらん形を使った作戦でかく乱するなどして幕府軍を撃退している中、足利尊氏が京都の六波羅探題を攻め滅ぼしたという情報が入った幕府軍は撤退を余儀なくされます。

室町時代以降の千早城

足利尊氏と敵対する南朝(後醍醐天皇側)についた楠木正成と息子の正行が北朝との戦いで亡くなった後、後醍醐天皇が城内に楠木社という神社を建て、また南朝の拠点として機能してもいたのですが、1392年に落城した後はしばらく荒廃したようです。1595年に豊臣秀吉の命により楠木大明神として社殿が再建され、明治時代に千早神社と改称され今に至ります。



どんな効き目のあるパワースポット?

楠木軍の25倍の兵力であった幕府軍を相手に落城することなく戦い抜いたことで、「絶対に落ちないパワースポット」と言われていて、受験生や選挙に立候補した人が訪れるようです。受験前の不安を解消するために行ってみるのもいいかもしれません。

現在の千早城

金剛山の登山道ではなく、千早城登城ルートが別にあります。四の丸、三の丸、二の丸それぞれに鳥居や社務所らしきものがあり、二の丸に立派な拝殿があり、日本百名城にも選ばれているのですが、残念ながら本丸は立ち入り禁止になっています。

実際に行ってみると…

登城口から二の丸までほとんど階段で、何と560段あるそうです。標高は634メートルに位置しており、慣れていない人にとっては結構ハードな登山のようです。なお、二の丸から続く道をそのまま進むと金剛山の登山ルートに合流し、山頂(1125メートル)まで行くことができます。金剛山は平日でも登山客が結構いますが、千早城ルートは人もまばらです。しかし城までの560段の階段、受験勉強と同じように一步一步踏みしめながら前進し、目標に近づいていくという感じがして実際に行ってみると本当に効き目がありそうな気がします。ちなみに千早城からの登山ルートは、現在ほとんどが階段で、山頂までは2955段あるそうです。どちらにしても、一つ一つをコツコツ積み上げる大切さを身をもって知るには効果がありそうですね。



先生からのおすすめ本

開成ファミリー読者アンケートにご協力いただいた方に、抽選でこれらのおすすめ本をプレゼント! 詳しくは裏表紙へ!

その他おすすめ本

- ① ボックス!
百田直樹/太田出版
- ② DIVE!!
森絵都/角川文庫
- ③ 君の名は。
新海誠/角川文庫



皆さんは目標を持ち、自分の意志をしつかり伝えながら生活できていますか?
主人公の堀井香恵は教育学部に通う大学生で、教員を目指しながら文具店でのアルバイトやマンダリンのサークル活動に動しむごく普通の学生です。
友人関係にも恵まれ、アルバイトにもやりがいを感じてはいるものの、どこか物足りなさを感じる日々を過ごしていました。
そんなある日、マンションのクローゼットから、前の住人(小学校の教員である20代の女性:伊吹先生)が忘れていったと思われる1冊のノート(日記)を見つめます。それを開いて読み始めた瞬間から、彼女の日常は大きく変わっていきます。
ノートには、伊吹先生の子どもに対する情熱、教員としての仕事への真摯な姿勢、そして勇気をもって恋愛に臨む姿が生きてきと描かれており、香恵はその内容に一喜一憂しながら、自身の生き方にも変化が訪れます。
そして巻末では、香恵と伊吹先生の身に思わぬどんでん返し待ち受けています。最後には少し寂しさを感じさせる場面もありますが、読後感はずいぶん心に残る作品です。



『クロスド・ノート』
堀井香恵 著
角川文庫

西村仁志 先生おすすめ



その他おすすめ本

- ① 日本語を味わう名詩入門2
金子みすゞ
矢崎節夫・萩原昌好 編/あすなろ書房
- ② 14歳のための時間論
佐治晴夫/春秋社
- ③ スマホはどこまで脳を壊すか
横浩平/朝日新書



この本は、当時六歳の娘を小児がんで亡くされた方が書いたものです。
その子(景子ちゃん)が三歳の時に病気がわかりました。手術と抗がん剤治療で一時は良くなったのですが、脳への転移が見つかり、医師から「あと数か月です」と告げられました。最後の誕生日の時にはウエディングドレスを着て写真を撮りました。そして、二年十一か月の闘病の末、最後の時を迎えました。景子ちゃんとの死別後、お父さんは「景子の分まで生きる」と決意し、「いのちの学校」を全国各地で始めるのです。
私たちは今、生きて日々の暮らしを送っています。それが当たり前のことのように。でも本当は決して当たり前ではないのです。誰もがこの先いつどうなるかわからないのです。景子ちゃんもずっと生きたかったことでしょう。一日でも長く生きて勉強したかったことでしょう。今こうして無事に生きていられることのありがたみを痛感します。いのちを大切に。一日一日を大切に。この一日は景子ちゃんがどうしても生きてきたかった一日なのだから。
第三章「いのちを育むために大切にしたい十のこと」もぜひ皆さんに読んでいただきたいです。「生きていく」うえで大切なことがたくさん書かれています。



『私が一番受けたかったいのちの授業』
鈴木中人 著
ごま書房新社

大崎栄司 先生おすすめ



その他おすすめ本

- ① オール1の落ちこぼれ、教師になる
宮本延春/角川書店
- ② モモ
ミヒヤエル・エンデ/岩波書店
- ③ 心を整える
長谷部誠/幻冬舎



日々の生活で、「いつも通り」のやり方が突然通用しなくなってしまうことはありませんか? 誰でも現状維持が心地よく感じるものです。「変化」に対して不安や戸惑いを覚えるのは自然なことでしょう。
この本は、変化に直面した2匹のネズミと2人の小人の物語です。迷路の中で、大好きなチーズが突然消えてしまします。2匹のネズミはすぐに新しいチーズを探し出しますが、2人の小人は変化を受け入れられず、チーズが戻ってくるのを待ち続けます。しかし、チーズは戻ってきません。やがて、1人の小人は決心し、「変わらなければ破滅する」と悟って、チーズを探しに出発します。「方、もう1人の小人は「変化」という恐怖に立ちすくんだままでした。
2匹と2人は、それぞれ異なる形で変化に向き合います。この物語は、変化をどう乗り越えるか、そして新しい道をどう切り開いていくかを教えてくれます。私自身も、変化を拒んでしまつていました。しかし、この本を読んで、その考えがいかにもったいないことを痛感し、「変化は成長のチャンス」と前向きに捉えられるようになりました。
この本は、変化を恐れずに向き合うための具体的なヒントが詰まった1冊です。ページ数も少ないため、読書が苦手な人にもおすすめです。新たな一歩を踏み出すきっかけとして、ぜひ手に取ってみてはいかがでしょうか?



『チーズはどこへ消えた?』
スペンサー・ジョンソン 著
扶桑社

鈴木一万里奈 先生おすすめ



クイズ謎解き

第11回

解答・解説編

みんないくつ
わかったかな？



なぜ1

【解説】

一番上のイラストはブドウで、4文字中最後の文字が「ブ」で終わっているので、「**グレーブ**」があてはまる。隠されている「グレー」は□の色と同じになっていることに注目する。2番目のイラストはクレープで、「グレー」の濁点の部分だけ欠けているため、「クレー」となり、**クレーブ**と一致する。これらを踏まえて3つ目を見てみる。色は青なので「ブルー」。濁点の部分が欠けているので「フルー」となり、「ツ」とあわせて「フルーツ」となる。

よって、答えは

フルーツ

なぜ2

【解説】

問題の図は楽譜の五線譜を普段とは別の角度から見たものです。青色のわくは「**奥**」に「**ラ**」があるため「**オクラ**」。赤色のわくは「**手前**」に「**ミ**」と「**ソ**」がある。

よって、答えは

手前みそ

なぜ3

【解説】

「月」に「**み**」が書いてあって「**月見**」となるのであれば、何に「**ぎ**」が書いてあるのかを考える。山や地面などではなく、「**地球**」であるととらえる。

よって、答えは

地球儀

なぜ4

【解説】

5→「**ファイブ**」、8→「**エイト**」と入れても9の「□□□ン」であてはまらなくなってしまう。ここで数字の後ろの矢印の数に注目する。5や8は→だが、9は→→となっている。矢印には「**次**」を示すものとして使用される場面が多くあるため、その意味で考えていく。5の次は6で、英語に直すと「**シックス**」。8の次は9で、英語に直すと「**ナイン**」。どちらも□にぴったりとあてはまる。→→を**次の次**でとらえると9の次の次は11で、英語に直すと「**イレブン**」。これだと□にぴったりとあてはまる。①②③に対応する文字を確認して並び替える。

よって、答えは

ナイス

なぜ5

【解説】

文字の並びと、与えられた単語に関係性がないかと思いきや、単語の頭文字以外は登場していることがわかる。たとえば、「**ワイングラス**」であれば、「**ワ**」以外の「**イングラス**」は見つけることができる。「**イングラス**」の文字の場所をよく見ると頭文字の「**ワ**」の形になっていることがわかる(図1を参照)。ほかの単語も同じように見ていくと図2のようになる。残った文字は「**ソ**」と「**ミ**」で、「**ソ**」の形に配置されている。

よって、答えは

のぞみ

図1

		ボ	リ	ポ	カ
シ	ヤ	グ	シ		ト
イ	ゾ	ラ	ケ	ー	
ミ	ス				

図2

		ボ	リ	ポ	カ
シ	ヤ	グ	シ		ト
イ	ゾ	ラ	ケ		
ミ	ス				